

魅力発見! 尾瀬マップ

尾瀬沼編



- TEPCO所有地
 - 尾瀬国立公園地域
 - 特別保護地区
- 初心者トレッキングコース (木道含むほぼ平坦な道)
— 初心者トレッキングコース (比較的歩きやすい山道)
— 中級者トレッキングコース (急勾配などあり、健脚向き)
--- 登山道
- P ビュースポット
 🍴 食事
 WC トイレ

尾瀬のトイレ

公衆トイレと山小屋の排水は、尾瀬のきれいな水を守るため合併処理浄化槽などで処理しています。トイレの維持・管理の為にチップ等のご協力をお願いします。



根曲り

林の中で、斜面に生えている木の根元が下に曲がっているのを見かけます。これを「根曲り」と言い、まだ若い木の時期に雪の重みで下に曲がり、夏に上に向かって育つため、このような形になります。雪の多い地域ならではの光景です。



入山にあたって

- 靴には気を配りましょう。(トレッキングシューズがおすすめ)
- 尾瀬は山岳地帯ですので天候が変化しやすく、夏でも上着が必要です。雨具の準備も忘れずに。
- 木道は滑りやすいので、気を付けましょう。
- 倒木・落石など、周囲の状況には十分お気を付け下さい。
- ツキノワグマに注意して下さい。
- 時間・体力には余裕を持ったスケジュールをお願いします。
- 自分の安全は自分で確保。自己責任で尾瀬の自然を楽しんでください。
- ゴミの持ち帰りにご協力ください。
- 尾瀬のものは全て持ち出し禁止です。(落ち葉・枯れ木含む)



尾瀬沼の四季

5月中旬～6月上旬に残雪が消えると短い春を迎え、本格的な尾瀬のシーズンが始まります。春から夏へ季節が移ろうにつれ、湿原を彩る主役もミズバショウ、ワタスゲ、ニッコウキスゲと交代していきます。9月に入ると草紅葉が楽しめる短い秋が到来、10月初めには山が紅葉し、山小屋も冬支度に入ります。そして翌年の5月までの長い冬の期間、尾瀬は雪に閉ざされます。特に尾瀬沼は尾瀬ヶ原より標高が約260m高いので春は遅く秋は早くはじまります。

1 燧ヶ岳

山頂は福島県南会津郡檜枝岐村に属し、東北地方最高峰(2,356m)です。日本百名山に選定されている二等三角点をもつ火山。至仏山とともに尾瀬を代表する山です。

2 大清水湿原

尾瀬で一番早くミズバショウが見られる場所です。例年、ゴールデンウィークの頃から咲き始めます。この湿原は、ワイド木道を敷設しており車いすの方も楽しんでいただけます。ワイド木道はTEPCOが管理しています。また、歩いて5分くらいで大清水の名前の由来となった「大清水の沢」があります。シーズン中は大清水から一ノ瀬まで低公害車が運行しており便利です。

3 尾瀬沼

群馬県利根郡片品村と福島県南会津郡檜枝岐村にまたがって位置する沼。燧ヶ岳の噴火で沼尻川がせき止められてできました。尾瀬沼山荘から見る尾瀬沼は絶景です。

4 会津街道・沼田街道

「会津街道」または「沼田街道」と呼ばれ交易路として古くから歩かれた道です。また、尾瀬沼畔に車道を通す計画が中止されるなど「自然保護運動発祥の地」となっています。大清水から一ノ瀬間、細い歩道の入り口があり、昔の街道の雰囲気を楽しむことができます。

5 大江湿原と三本カラマツ

大江湿原に小さく盛り上がった土地の上に3本のカラマツがあり、尾瀬のランドマークとなっています。7月下旬のニッコウキスゲの時期には湿原全体が黄色に見え美しいです。

